

モニター体験談④

●モニター体験談をご紹介します！

窓には様々な役割があり、住む人の健康とも深く関わっています。

窓に関する市民モニターの体験談をご紹介します！

※意見は提出いただいた内容をそのまま掲載しています

体験談お届けします



●モニターAさまのご意見・感想

リフォームにあたり、エアコンの取り付けの仕方もわかり、屋根設置になるということでした。

以前バルコニー設置で結構音がうるさく、今回は一階までおろして設置しようと考えておりました。すると、現場から「窓がペアガラスになり以前よりかなり音が軽減されて気にならなくなりますよ」とのこと。屋根設置だと振動は前回とは変わらないかもということでしたが、音はかなり気にならなくなるとのことで、窓をかえることで温度だけでなく色々生活環境が大きくかわるなと改めて思いました。

●モニターBさまのご意見・感想

小さな子供と同居しているので、障子は破れることもよくありましたが、さすがにガラスは破れることはなくなりました。

障子型の内窓は明るさや、和室の雰囲気は以前と変わらず選んでよかったと思います。格子がきれいになったので気持ちがよくなりました。

障子でとても寒い和室だったので冬場は部屋を活用できなかったのですが、二重窓にしてからは冬場も居心地のいい空間になり十分に活用しています。



●モニターCさまのご意見・感想

先週、我が家の全ての窓をペアガラス(真空ガラスの某商品)へ交換工事を行いました。

窓ガラスを交換したいと思ったきっかけは、冬場のひどい結露と窓からの冷気に毎年頭を悩ませていたためです。二重窓は窓の構造上取り付けられない箇所があることと、見た目の圧迫感や2回窓を開け閉めする煩わしさを鑑み、ペアガラスの工事ができる業者を調べて何社か見積もりを取り、ガラスの種類とその効能を自身であれこれ探しました。

その結果、今の悩みを解消するには真空ガラスが最適だという結論に至りました。ただ、ガラスの中でも真空ガラスは特に高額です。お金をかけた結果効果がなかったらどうするんだと、当初主人は工事に賛成していませんでしたが、渋る主人を何とか説得し工事に踏み切りました。

我が家は角部屋で窓が15枚以上あるため、工事は半日以上はかかると思っていたのですが、職人の方々が手際よく作業してくださり午前中のうちに工事は全て終わりました。

真空ガラスには10年間の保障がついており、窓の1つ1つに型番が振られていることを見て、やっぱり普通の窓とは違うんだなあと感じました。

工事日の夜、早速、冷気をあまり感じなくなっただと感じました。前日と外気温はさほど変わりなかったのですが、ストーブの設定温度がいつもより1~2度低くても十分暖かく感じました。主人にそれを伝えると「そう言われてみればそうかな」と曖昧な反応だったのですが、翌朝起きてみてびっくり。毎朝カーテンまでびしょびしょに濡れるほど結露していた窓に、水滴ひとつついていませんでした。一番驚いていたのは主人で、全ての部屋の窓を隈なく調べていましたが、どの窓にも結露はありませんでした。また、起床の際は布団から唯一出ている頭が冷気でひんやりと冷えていたのですが、それも感じなくなりました。

全窓にワイパーをかけ雑巾で拭き取る作業が毎朝の主人の日課でしたが、結露から解消された今、窓の交換をして本当によかったと思っているのは私より主人のようです。

写真を3枚添付致します。

交換前と交換後の窓(居室)の写真と、工事の様子(リビング)を撮影した写真です。



交換前は窓の下半分が結露しています。また、窓の最下段に薄いグレーの結露シートを貼っているのですが、去年の11月に新しく貼ったのですが、黒く変色している部分はカビになります。

交換後の窓には、商品名や型番が載ったシールを工務店の方が貼っておられますが、現在は剥がして使用しております。

今現在も結露はなく、最近寒くなってきましたが冷気も前ほど感じることなく快適に過ごせております。

一点だけマイナス点を挙げるならば、窓ガラスのみでサッシは交換していないため、サッシには今までどおり結露してしまうことです。サッシの結露がひどい窓は、サッシに面した窓ガラスの一部が薄く曇ることがたまにあります。これは工事前から担当者の方からも言われていたことなので覚悟はしていたことで、曇りも結露には程遠いため、サッシ用の結露シートを貼れば解決するレベルだと思います。主人共々工事したことに大変満足しております。

以上のように、みなさま改修後とても快適に過ごされているようです。

みなさまもぜひ、窓改修をしてみたいはいかがでしょうか。

今後もモニターさんの体験をご紹介します。お楽しみに~♪